

## 柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日

承認：1975年11月24日

## 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？

人類に  
奉仕する  
ロータリー

## 第1971回通常例会 (2016.10.28)

会長：馬場 弘 幹事：水留 茂之

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2016/>

## 1971回通常例会

1. 点 鐘 馬場 弘 会長
1. 会長挨拶 馬場 弘 会長
1. 幹事報告 水留 茂之 幹事
1. 卓 話 上山 和雄 様
1. 点 鐘 馬場 弘 会長

## 会長挨拶

会長 馬場 弘



30日、日曜日の第22回 手賀沼エコマラソン 模擬店出店に付きお手伝いよろしくお願ひします。

又、本日は先日理事会で決定しました、松本ユミ会員様の次々年度会長候補の承認を頂きました件、本人様の体調不良によって会長職をご辞退された事をお伝えいたします。

尚、後任ではありますが、高田住男会員様が、お引き受け頂きました事をお知らせいたします。11月の理事会にて承認を頂きますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

よって森市会長年度での取決めは、完了致しましたので今後は、私が高田会員様の次の会長候補者の取り決めを行いたいと思います。候補の皆様宜しくお願ひ致します。

11月25日には、バスト会長懇談会が開催されます、金子年度の始動準備です、始動に向けて皆様ご協力お願ひ致します。

## 幹事報告

水留 茂之

1. メジャードナー顕彰午餐会の案内  
日時：11月29日(火)  
場所：ウエスティンナゴヤホテル

2. 11月のロータリーレートは1ドル=102円

3. 例会変更のお知らせ

柏RC：11/9(水)は11/10(木)第10分区合同例会及びR情報研修会に振替の為、休会。  
12/28(水)は任意休会

## 卓話

国学院大学教授 上山 和雄 様



柏歴史クラブの上山と申します。本日は以下の流れで卓話を進めさせていただきます。

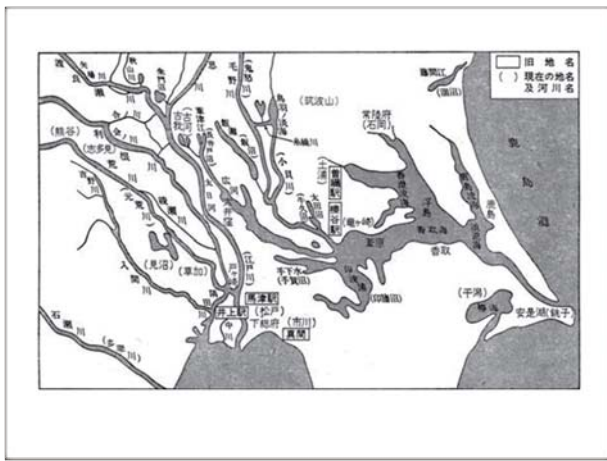
- I 柏の位置
- II 昭和戦前期の柏、帝都郊外として
- III 帝都防衛のかなめ
- IV 市内の戦争遺跡

Rotary



例会日/金曜日 12:30~  
例会場/ザ・クレストホテル柏  
〒277-0842 柏市末広町14-1  
TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18  
柏商工会議所会館 505  
TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282  
E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp



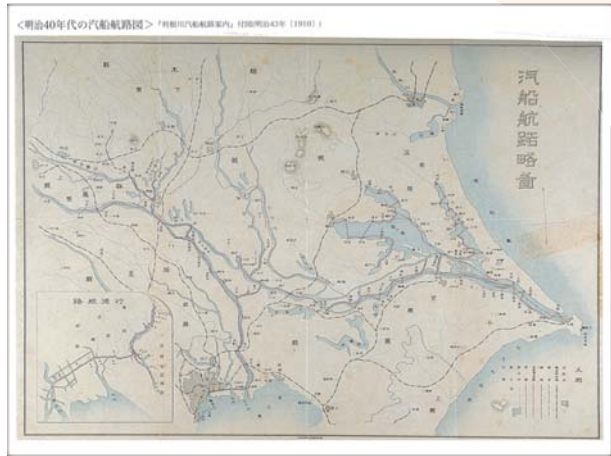
まずはこちらが過去の関東地方になります。関東地方に降った雨は全て東京湾に流れており、利根川も太平洋ではなく東京湾（内海）に流れ込んでいました。そこに1590年に徳川家康が江戸に移って参りました。この状況を見た家康は、江戸城をとりまく城下町をどのように作るかと考えた結果、根本的な関東平野の構造を変革しなければだめだという事で、家康以降100年近くに渡って展開される利根川の東遷という事です。昔の利根川を太平洋に流して、江戸川を作るという事です。そして江戸城を中心とした町の建設が行われます。江戸の町というのは100万人くらいの人口ですが、100万人の自分で食べ物を生産できない武士、町人、職人を養うために江戸の周りが位置づけられます。城下町の周りは城付地と言いまして、武士や町民を直接的に支える地域、またその外部には関東地方一帯が地場経済圏として組み入れられています。



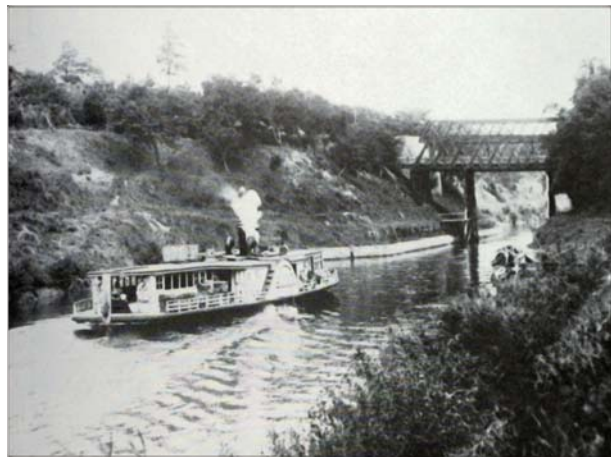
これが昔の国道6号、水戸街道になります。南柏と柏の間です。



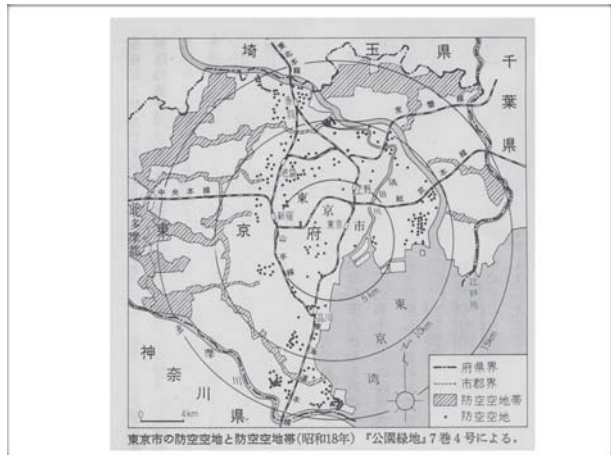
これが明治になってからの利根川です。霞網で渡り鳥を獲っています。



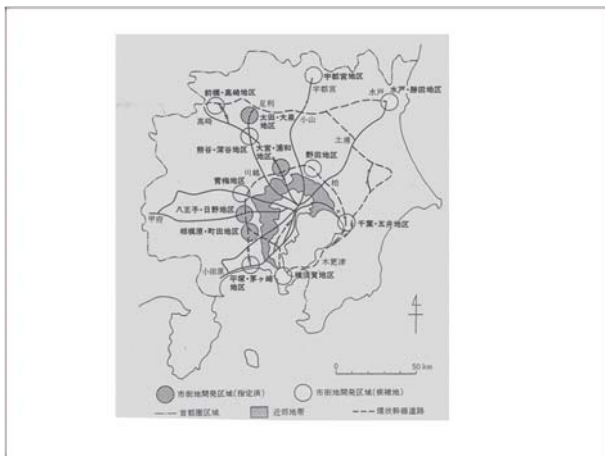
これが明治の終わり頃の汽船の航路図です。人の流れが活発化し、それを担うのが水運と鉄道で、道路はまだその役割を果たしていません。利根川を遡上して、江戸川を下って東京に入ります。明治5年頃から鉄道の建設が始まり、明治の終わり頃に東京を核にした幹線が建設されます。



これがその中の重要なルートの一つである利根運河です。蒸気船が東京と銚子を結んでいます。



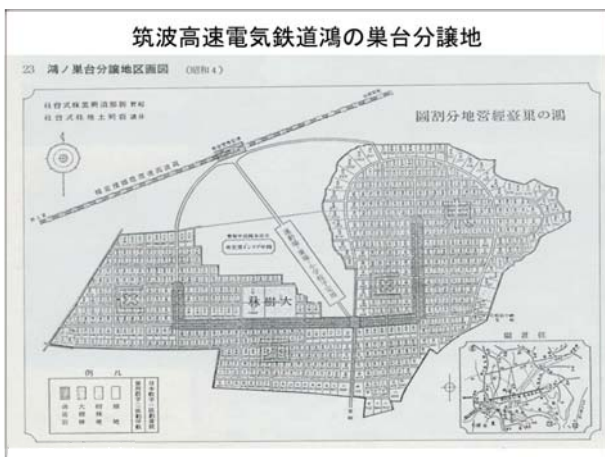
こうして東京が肥大化すると都人士（みやこじんし）のための憩いの場所を作る緑地計画が進行し、それと同時に戦争のための防空空地を作ることが課題になり、その中で柏が位置づけられます。



これが首都圏整備計画です。東京都心から30kmの円にあり、主要な街が建設されています。そこを住宅地や工業都市として、都心の機能を外部に出して、都心を快適にする計画になっています。国道16号や環状道など、昔に比べれば道路も整備されてとても快適になっています。そして柏も重要な核として位置づけられています。



昭和期の柏や東葛地方ですが、これは大正十五年の新聞記事ですが、千代田村が柏町になった年です。右の記事にあるように「馬鹿にならぬ柏の帝都化」とあり、柏が発達している事が出ています。左は柏の町制を祝う式が行われたとあり、発達しているけれども、左下の記事のように狩猟やキノコ狩りで都人士をもてなそうという地域でもありました。住宅地でもあり行楽地でもあったという事です。それが昭和の始めに柏の開発が手賀沼や八柱霊園など、具体的な形で始まります。



私が面白いと思ったのは、昭和の始めにも筑波高速電気鉄道という、つくばエクスプレスと同じ構想が出ています。この鴻ノ巣台というのは今の柏の田中あたりですが、こうし

て土地を買い占めて、分譲という事を行っています。ただし鉄道は昭和恐慌と満州事変によって未成になりました。



そして満州事変によって状況は大きく変わり、大陸からの空襲があり得るので、帝都防衛のために東京の近辺に飛行場を建設するという事になります。相模原、厚木、調布、朝霞という空港がありますが、東葛地域にも飛行場が不可欠という事になり、場所が検討されます。そういう事が新聞に掲載されると、土地の有力者により柏に誘致するという運動が行われ、柏に飛行場が作られました。



作られたのは飛行場だけではなく、内陸部の重要拠点として柏近辺が位置づけられ、1つは軍事施設である気象学校、日立の工場、日本光学（ニコン）の工場が作られます。そして軍事基地も次々と作られます。



これは柏飛行場の航空写真ですが、周辺に北里研究所や飛行機の整備練習場があります。



そして現在発掘された当時の施設ですが、これはヒューム管と言って、秋水の燃料輸送に使われたものです。



またこれは花野井に確認されている、燃料庫の上に作られた煙突状の空気穴です。



また別の燃料庫の掩体がこちらです。民家の中に50m近く存在します。燃料庫はこのように作られています。この燃料庫は40数年前に花野井の東急ビレジが作られる前に出入口を塞いでおり、現在ではどうなっているかわからなくなっていましたので、この先できたら内部の調査したいと思っています。以上で卓話を終わらせて頂きます。



ポール・ハリス・ソサエティー入会の証書とバッチ 水野会員



お誕生日おめでとう



新入会員認証 SMBC 日興証券 柏支店長 志村 章一様



委員会報告(手賀沼エコマラソンについて)  
社会奉仕委員長 松本隆一郎

ニコニコ BOXありがとう!

- ★ 本人誕生日 影山 会員
- ★ パートナー記念日 岡島 会員
- ★ 結婚記念日 鈴木一弘 会員

### ゲスト

- 上山和雄 (柏歴史クラブ) 様
- 浦久淳子 (柏歴史クラブ) 様

### 出席報告

会員数	64名
欠席者	9名

市川、江口、後藤、小林正直、東海林、杉山、助川、野寄、山崎 会員

出席率 85.94%

次回の例会は11月4日(金)通常例会です。

クラブ会報委員/安田 勝紀・浅野 肇・箕輪 満・市川 利一郎  
卓話原稿は kwrc.photo@gmail.com までお送りください。

**欠席報告は、水曜日の正午まで**

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。  
クレストホテル(営業課) 04-7146-1122まで